

千代ヶ崎砲台跡見学記

新緑が鮮やかな五月二十二日（月）、西浦賀にある千代ヶ崎砲台跡を見学してきました。同砲台跡は管理団体が昨年、国から横須賀市に移されたことに伴い、平成三十二年頃からの一般公開をめどに市が整備を進めています。今回は、まだ整備途次ですが隊友会に対して特別に公開され、横須賀支部から十四名の会員等が参加いたしました。

当日は午前十時に燈明堂駐車場に集合し、参加者の確認の後、徒歩約十分で砲台跡に着きました。砲台跡では横須賀市教育委員会の係員から案内をして頂きました。案内をして頂いたガイドは今回デビューしたばかりの若い女性でしたが、とても良く勉強しておられ、話し方もしつかりしていて参加者一同、とても感心し、一時間余りの見学を爽やかな気持ちで終え、それぞれ帰路につきました。

千代ヶ崎砲台跡は戦争を語る貴重な資料でありますが、各砲台を繋ぐ地下通路、弾薬庫などがレンガを使用して建築されており、建築・土木等の面からも見どころが多いようです。

今年の夏には、第三砲台跡の発掘調査も始まり、発掘状況の見学会も別途計画されるようです。興味がある方は是非とも参加してください。細部の案内は「広報よこすか」に掲載されるということです。

（横須賀支部 矢木 記）

